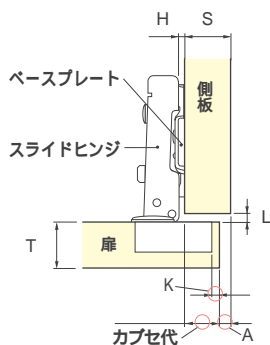


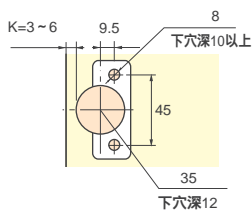
## 説明記号について



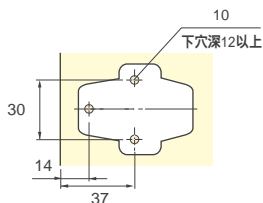
S	側板厚
T	扉厚
A	必要目地代
K	扉の見付面からカップ穴までの寸法 (3mm~6mm)
H	ベースプレートの高さ
L	側板の見付面と扉のすきま
カプセ代	定数(製品毎に決まっている数値)+ K寸法 - H

K寸法は3mm~6mmの間で自由に設定できます。  
定数はC(全カプセ)、M(ミドルカプセ)、L(半カプセ)、S(インセット)により異なります。

## カップ取付寸法



## プレート取付寸法



## ベースプレート必要高さ計算方法

C(全カプセ) 定数 = 13mm

$$\text{計算式 } H = (13 + K + A) - S$$

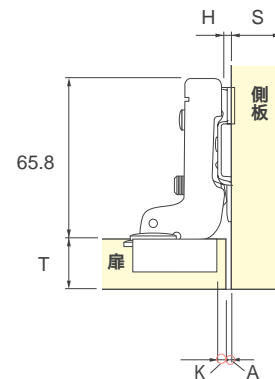
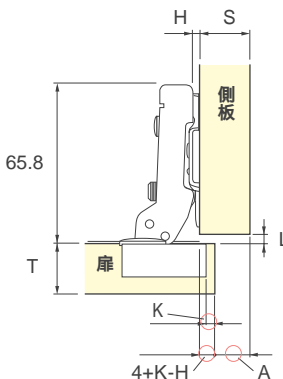
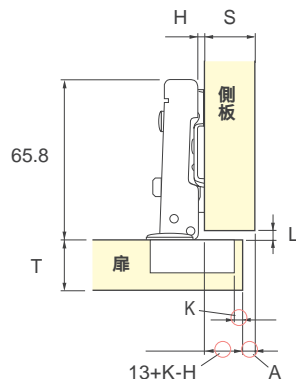
カプセ代はベースプレートの高さによっても変わります。  
必要に応じてベースプレートを変更して下さい。

L(半カプセ) 定数 = 4mm

$$\text{計算式 } H = (4 + K + A) - S$$

S(インセット) 定数 = -6mm

$$\text{計算式 } H = (K + A) - 6$$



## A寸法(必要目地代)最小値

■ 扉厚(T)によって扉開閉時A寸法は下記表の数値以上の逃げが必要です。

扉厚(T)mm	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
K=3 A=	1.8	2.1	2.5	2.9	4.2	5.5	6.8	8.1	9.4	10.7	12
K=4 A=	1.7	2.1	2.4	2.8	3.3	4.5	5.8	7.1	8.4	9.7	11
K=5 A=	1.7	2.0	2.3	2.7	3.2	3.7	4.8	6.1	7.4	8.7	10
K=6 A=	1.6	1.9	2.3	2.7	3.1	3.5	4.1	5.1	6.4	7.7	9

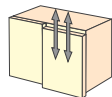
## L寸法最小値

■ 扉厚(T)によって扉開閉時L寸法は下記表の数値以上の逃げが必要です。

扉厚(T)mm	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
K=3 L=	0	0	0	0	0	0.2	0.4	0.7	0.9	1.2	1.5
K=4 L=	0	0.1	0.4	0.6	0.9	1.1	1.4	1.6	1.9	2.2	2.5
K=5 L=	0.8	1.0	1.3	1.6	1.8	2.1	2.4	2.6	2.8	3.1	3.4
K=6 L=	1.7	2.0	2.3	2.5	2.7	3.0	3.3	3.6	3.8	4.1	4.4

## 扉調整方法

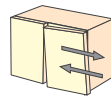
### ① 上下調整



①の上下調整ネジをゆるめて調整した後、締め直して下さい。  
(ベースプレートにより移動可能です)

上方向 1.5mm  
下方向 1.5mm  
アジャスト量 計 3mm

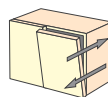
### ② 左右調整



③の固定ネジを締めたままで②の調整ネジを回して左右調整して下さい。

左方向 2mm  
右方向 2mm  
アジャスト量 計 4mm

### ③ 前後調整



③の固定ネジをゆるめて前後調整した後、締め直して下さい。

前方向 2mm  
後方向 2mm  
アジャスト量 計 4mm

